



“コンテナ苗”を植えてみませんか

植栽効率の向上、植栽可能期間の拡大に向けて



散水施設下、容器で育苗される
コンテナ苗



コンテナ苗(左)は成形された根系
裸苗(右)は不定形の根系



コンテナ苗用の植栽器具
スペード、ディブル、改良ディブル(左から)



コンテナ苗の植付け
ディブル(左)、唐クワ(右)

“コンテナ苗”は、コンテナ容器で育成され、根巻き対策が施された、培地付き苗です。裸苗(普通苗)より植栽効率が高く、初心者でも効率的で確実な植付けが可能です。植栽可能期間が長い利点があります。

裏面に、コンテナ苗の植付け方法や植栽成績(植栽効率・植栽可能期間等)について詳しい紹介があります。



コンテナ苗の植付け方

コンテナ苗の樹形と根系



コンテナ苗の樹形
(枝張り小、細長)



コンテナ苗の根系
(円筒形)

コンテナ苗の植付け



根鉢が入る植穴を開けて
コンテナ苗を挿入するだけ



ディンプル 差込



植穴を開く



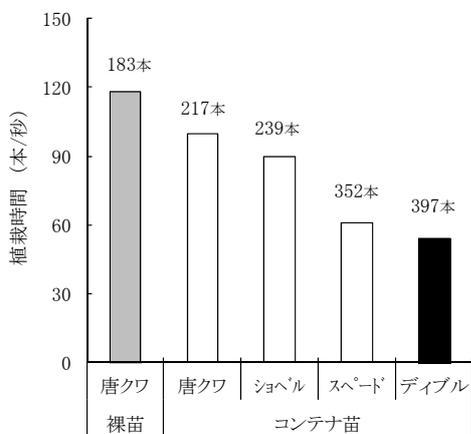
苗木挿入



苗木踏み固め

ディンプルによるコンテナ苗の植付け（土壌を掘上げない）

コンテナ苗の植栽効率、活着等



- コンテナ苗の植付けは熟練を要しない。
 - ・初心者でも効率的で確実な植栽が可能。
- コンテナ苗の植栽効率は裸苗の1.5倍以上。
- 傾斜に応じた器具の使用で植栽効率向上。
 - ・緩:ディンプル、急:唐クワ、中:両者併用。
- 裸苗の植付けより疲れにくい、作業が安全。
- コンテナ苗の活着率は裸苗と同等以上。
 - ・夏植栽では特にコンテナ苗が高い。

図 コンテナ苗及び裸苗の植栽器具別の機能
棒上の数値は1人1日(6時間)当たりの植栽本数を示す。

コンテナ苗の植栽可能期間



2月植栽

8月植栽

- コンテナ苗の秋季～冬季植栽は可能。
 - ・県下7箇所の活着率 97～100%。
 - ・土壌凍結、寒風害危険地では困難。
- コンテナ苗の夏季植栽も可能。
 - ・県下2箇所の活着率 100%。
 - ・梅雨明け直後など極端な乾燥時期を避

<留意点>

- ・コンテナ苗の需給調整のため、入手には森林組合等へ前年度までに要望して下さい。
- ・ディンプル等植栽器具は当センターへ問合せ下さい。

発行日：平成30年3月9日

発行：静岡県農林技術研究所森林・林業研究センター
〒434-0016 浜松市浜北区根堅2542-8
TEL (053) 583-3121 FAX (053) 583-1275